



家具・什器・インテリア インテリア

吉谷木工所

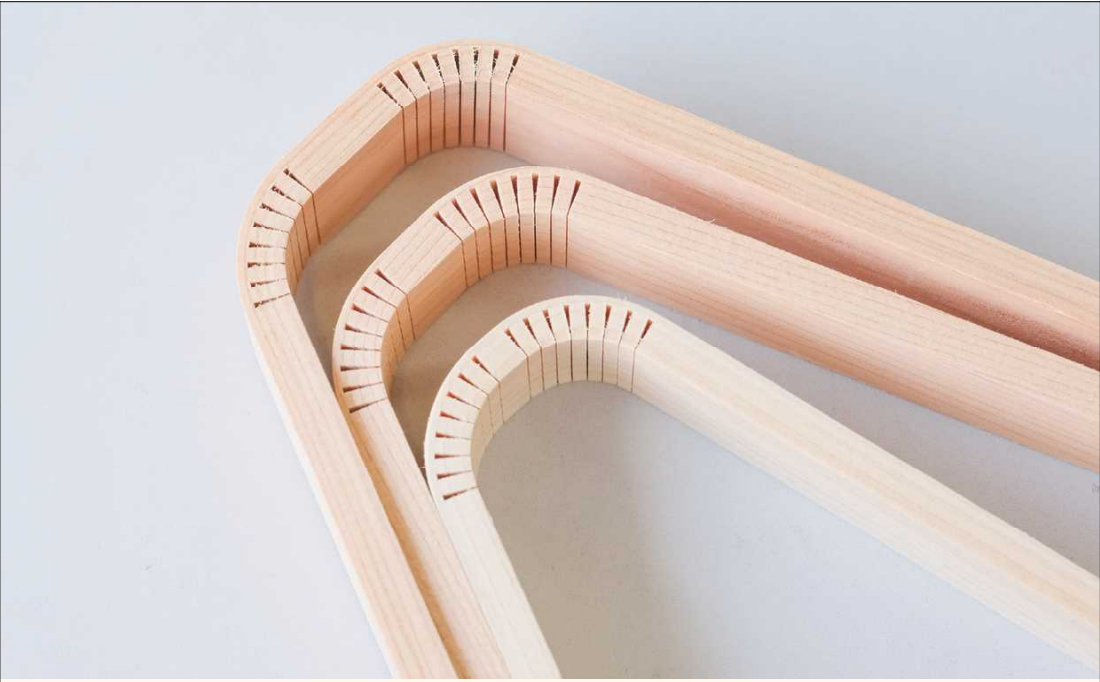
神具の時代から新具の時代へ。吉谷木工所は、日本遺産にも登録されている曲げの技術「挽曲げ(ひきまげ)」を駆使し、創業1910年から100年以上の間、神具の三宝を作り続けています。木の端材でもある背板を有効活用しているため、環境にも配慮した安全で確かな吉野桧を使用しています。



伝統技法「挽曲げ」

「挽曲げ」とは、桧の一枚板にスリットを入れて折り目とし、木のしなりを活かして色々な多角形を作ることができる伝統技法です。継ぎ目のない美しい仕上がりが特徴です。





伝統的技術を活用したマルチボックス「八宝」

伝統的な木材加工技術である「挽曲げ」を活用したマルチボックス「八宝」が「にっぽんの宝物 2020-2021」大会でグランプリを受賞し、2023年夏予定の世界大会への参加権を獲得することができました。八宝マルチボックスは、インテリアオブジェとして製作し、ダストボックス、棚、スマホスピーカーなど和洋折衷どんな空間にでも映える一品です。



曲げの技術で暮らしを豊かに

吉谷木工所は、神具の三宝製造だけでなく新しいプロダクト製造に着眼点に向け、曲げの技術を応用し、ライフスタイルに合わせたプロダクト製作で、人々の暮らしを豊かにする新たな価値創造に挑戦しています。感謝や祈願のおもてなしの心を「室礼(しつらい)」という文化を通して繋げていきたいと考えています。



吉谷木工所

〒638-0045
奈良県吉野郡下市町新住41-10
TEL: 0747-52-2447 FAX: 0747-52-1478
Mail: info@yoshitani-sanbou.com

